

つながり愛

令和7年度 第4号

安曇野市立豊科北中学校

第41回 槻ノ木祭 「最高到達点～自分の力を作り出そう～」

ステージ発表（科学部）（各学年の総合的な学習の時間）



科学部は、チームごとに日頃の探究の成果を発表してくれました。また、各学年の総合的な学習の時間の発表では、クラスごと地域について追究した内容を、工夫を凝らして発表してくれました。なお、この時間は豊科東小・北小の6年生も見学に来てくれました。

松本ろう学校生徒との交流



副学籍を活用した交流として、松本ろう学校の武田さんと井口さんが参加してくれました。



全校レク

「フラフープリレー」「北中リレー」の2種目を行いました。精一杯競技に取り組んだり、声援を送ったりして盛り上がりましたが、特に3年生のエネルギーが印象的でした。

ステージ発表（吹奏楽部）



3年生部員の集大成となる発表。コンクールの自由曲・課題曲や北中アニソンメドレーなどを披露し、会場全体が一体となり盛り上がりしました。

合唱祭

各クラスが日頃の練習の成果を発表しました。また、最後の全校合唱「未来へ」では、全校生徒の歌声が体育館いっぱい響き渡り、まさに「最高到達点」といえるものでした。講評員の筒井年恵先生からは「感動した。余韻に浸っている。」とお言葉をいただきました。



生徒会企画「ロボフェス」

学校内に設置された各委員会が企画したブースを、前半・後半で30分ずつ、ブース運営と企画の体験に分かれて活動しました。仲間と企画を楽しむ姿が多く見られました。

この他、美術部の皆さん制作のステージバック、国語（書写）、英語、美術、技術・家庭科、槻ノ木祭ポスターなどの作品も多数展示され、とても華やかな2日間となりました。第41回槻ノ木祭テーマ「最高到達点～自分の力を作り出そう～」通り、一人ひとりと北中全体が最高に高まった2日間となりました。ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様もたくさんご来校いただきました。ありがとうございました。



PTA 講演会

『 命の授業 私の命を生ききる～みんな幸せになれる～ 』

講師 有坂 栄康（ありさか ひでやす）先生

- 1 期 日 令和7年10月30日（木）
- 2 時 間 14:30～15:40
- 3 場 所 豊科北中学校 体育館

■有坂 栄康 先生 プロフィール ■

1972 年生まれ。
長野市立東条小学校にて教員生活をスタート。
安曇野市立豊科北中学校教頭であった 2016 年 12 月に ALS（筋萎縮性側索硬化症）を発症。
佐久市立高瀬小学校教頭を務めた後、2022 年 8 月に退職。
現在自宅療養をしながら、SNS 等にて闘病生活の様子や教諭時代の記録をもとにした命のメッセージを発信中。

地域の皆様の参加も可能です。ぜひご来校ください。



上の QR コードは、豊科北中学校のホームページにつながります。学校生活の様子などを掲載しています。ぜひ、アクセスしてご活用ください。（文責：教頭 小林晴雄）